

国内の鉱床・鉱徴地に関する位置データ集(第2版)
Collection of location data about the deposit in Japan, 2nd Ed.

2017

内藤一樹
Kazuki NAITO

産業技術総合研究所地質調査総合センター
Geological Survey of Japan, AIST

1. 内容紹介

本データ集は、国内の鉱物資源及び燃料資源の分布地域を概観することを目的として、地質図幅に記載された鉱床の位置情報を採録しデータセットとしてまとめたものである。地質調査総合センター速報 no.69「国内の鉱床・鉱徴地に関する位置データ集」のデータを基に、以下の更新をおこなった。

- ・ 2007年から2016年までに出版された5万分の1及び20万分の1地質図幅の情報追加
- ・ 50万分の1鉱物資源図の情報追加
- ・ 鉱床の採掘歴の有無の情報追加
- ・ 地質図幅紙面から読み取る際に生じた鉱床位置のズレを修正

地質図幅に記載された鉱床位置毎に、記載図幅名、図幅出版年、図幅 URI、鉱山名、鉱種、鉱種の区分、図幅凡例での表記、採掘歴、緯度経度座標をデータとして採録し、CSV形式のデータを提供することとした。

2. データについて

1) 出典

2016年までに出版された5万分の1地質図幅、7万5千分の1地質図幅、20万分の1地質図幅、50万分の1鉱物資源図。

2) 鉱種及び凡例表記

各データに関する鉱種及び凡例表記は、原典の地質図幅の記述をそのまま採用しているため、鉱山の稼行状況などに関して地質図幅出版以降の状況を反映したものではない。

3) 位置情報

鉱床の位置情報は、印刷出版物の地質図幅上に記載された鉱床マークの中心の緯度経度を世界測地系で記録した。印刷紙面上での鉱床マークは、直径およそ 2mm で記載されており、この大きさ以下の位置精度に意味はない。

3. 収録項目と記述内容

・データ項目

id	鉱床 ID
map_name	記載図幅名
map_pub_year	図幅出版年
map_publisher	図幅出版者
map_uri	図幅 URI
mineral	鉱種
mineral_j	鉱種(日本語表記)
mine_name	鉱山名
legend_name	凡例表記
category_id	区分 ID
mineral_id	鉱種 ID
work_status	鉱床の採掘歴
lat	緯度(世界測地系)
lon	経度(世界測地系)

・category_id の内容

1	金属鉱物
2	非金属鉱物
3	燃料鉱物

•mineral_id の内容

mineral_id	鉱種
	金属鉱物
101	錫、タングステン
102	銅、モリブデン
103	金、銀、硫化鉄
104	ウラン
105	クロム、ニッケル
106	アンチモン
107	鉛、亜鉛
108	ヒ素、水銀
109	マンガン
110	鉄、チタン
	非金属鉱物
202	けい石、長石、珪藻土
203	硫黄
204	ベントナイト、酸性白土、石膏
205	滑石、アスベスト
206	石灰石、ドロマイト
207	蛍石
208	陶石、ろう石、セリサイト、重晶石
209	粘土、カオリン
210	黒鉛、ゼオライト
	燃料鉱物
301	石油
302	石炭、亜炭
303	天然ガス

•work_status の内容

-1	出典図幅の記載から採掘歴無しと判断されたもの
0	図幅の記載からは採掘歴の有無を判断できないもの
1	他の縮尺の図幅の記載から採掘歴有りとは判断されたもの
2	出典図幅の記載から採掘歴有りとは判断されたもの

4. データの使用例

図1は、category_id, mineral_id を基に凡例(図3)に従い鉱床・鉱徴地データを地図にプロットしたものである。プロットされた個別のデータに付加されている情報を基に、鉱種や鉱山名を表示することも可能となる。

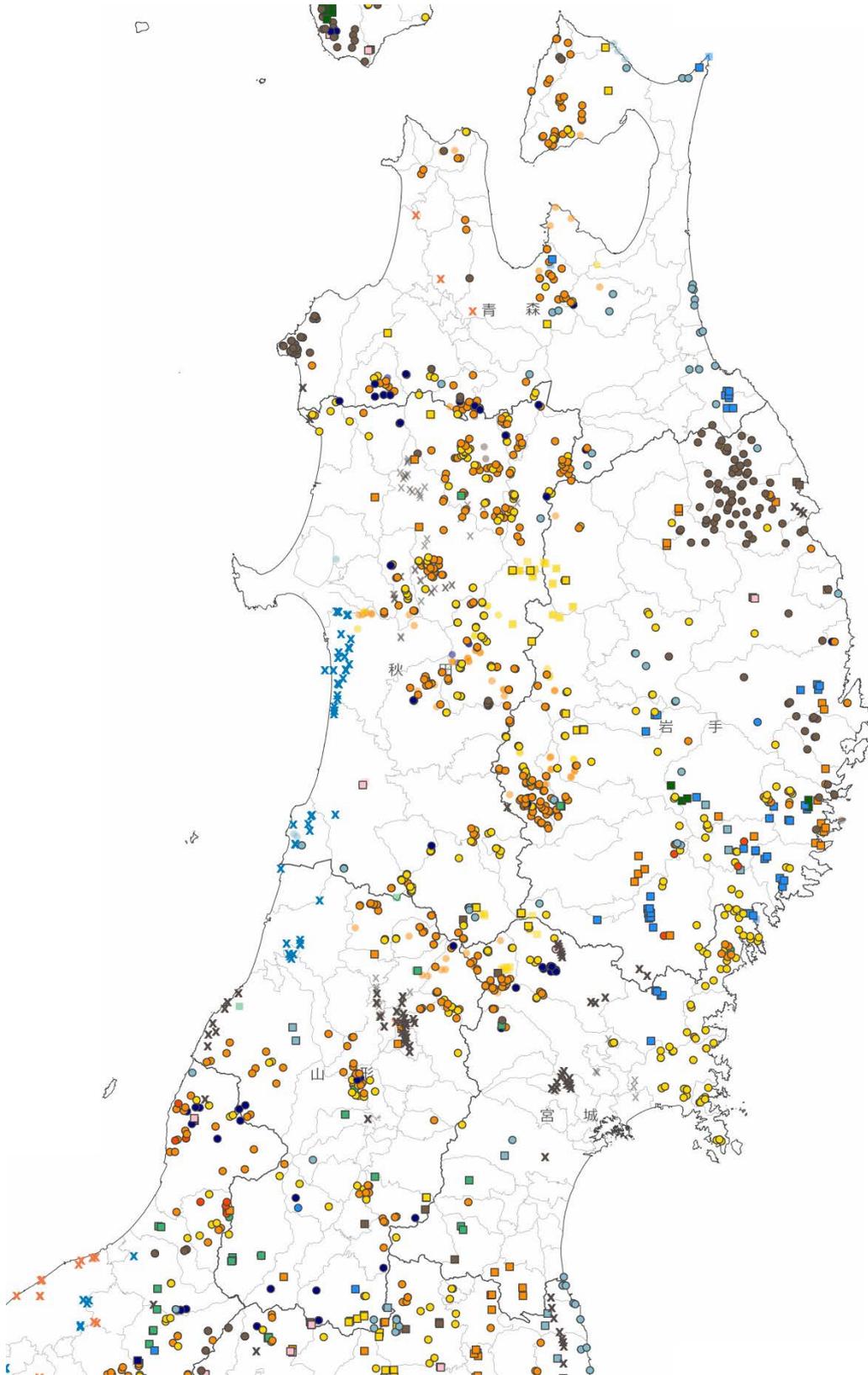


図1 鉱床・鉱徴地データを地図にプロットした例

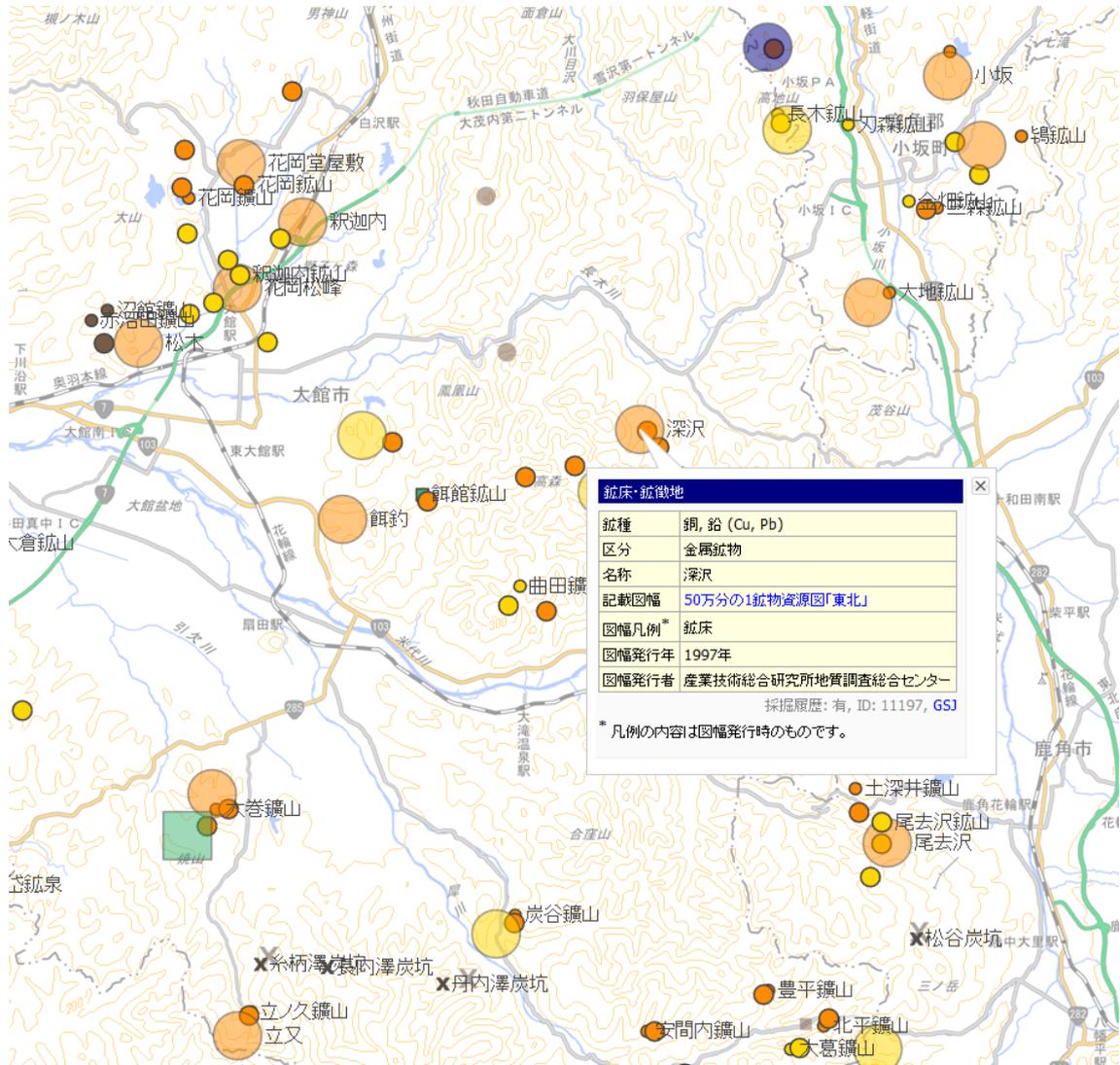


図2 個別データの表示例

鉱床・鉱徴地 凡例

鉱種	
金属鉱物	
●	錫、タングステン
●	銅、モリブデン
●	金、銀、硫化鉄
●	ウラン
●	クロム、ニッケル
●	アンチモン
●	鉛、亜鉛
●	ヒ素、水銀
●	マンガン
●	鉄、チタン
非金属鉱物	
■	けい石、長石、珪藻土
■	硫黄
■	ベントナイト、酸性白土、石膏
■	滑石、アスベスト
■	石灰石、ドロマイト
■	蛍石
■	陶石、ろう石、セリサイト、重晶石
■	粘土、カオリン
■	黒鉛、ゼオライト
燃料鉱物	
×	石油
×	天然ガス
×	石炭、亜炭

図3 鉱種区分に従いプロットした図の凡例